



安く、早く、どんな所でも。  
小型重機を使用した大口径鋼管圧入工法

## 回転圧入工法

バックホウ・クレーンを使用した、  
短工期・省スペース・低コストが特徴の中掘工法

## MAX 工法

回転圧入工法にダウンザホールハンマーを組み合わせた  
対硬質岩盤用工法



回転圧入工法協会  
ROTARY PRESS METHOD ASSOCIATION

950-0911  
新潟市中央区笹口 3-14-6  
入山ビル 2F  
HP : <https://rpma.jp> MAIL : [info@rpma.jp](mailto:info@rpma.jp)  
TEL : 025-282-7676 FAX : 025-282-7620

# 施工実績 1000 件以上。 確かな技術と実績が信頼を支えます。

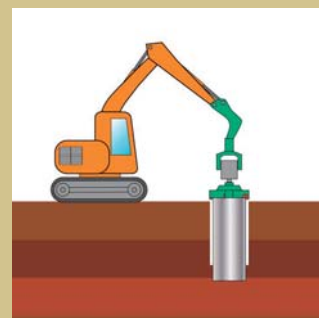
## 回転圧入工法

油圧モーターを装着したバックホー、クレーンにて、掘削・圧入すべてを一台でまかないます。そのため、輸送コストが低く、組み立てや展開作業が不要で、省スペース・短工期での施工が可能です。

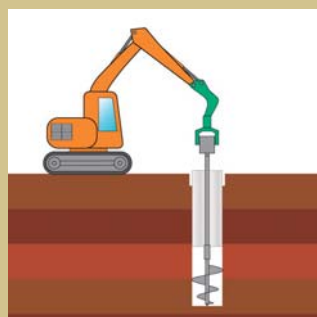
鋼管の圧入と中掘を交互に行う為、孔壁の崩壊が起きにくく、水が多い現場などでも、トラブルが起きないのが特徴です。



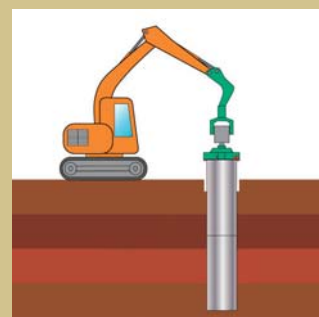
①先行掘削



②回転圧入



③中掘

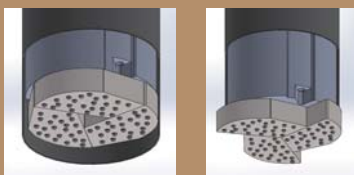


④溶接で延長し再圧入

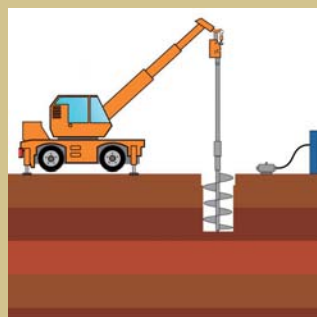
## MAX 工法

超硬ビットを先端に取り付けたダウンザホールハンマーに鋼管をかぶせ、エアコンプレッサで駆動させたハンマーで岩盤や転石等を破碎しながら鋼管を貫入させる工法です。

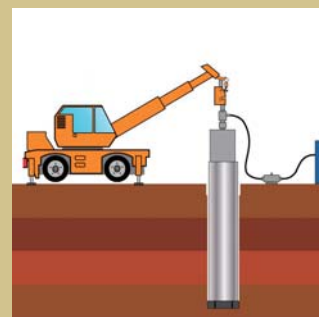
拡底型のハンマーを使用することで、削孔と貫入を同時にこなせ、孔壁が崩壊しないのが特徴です。



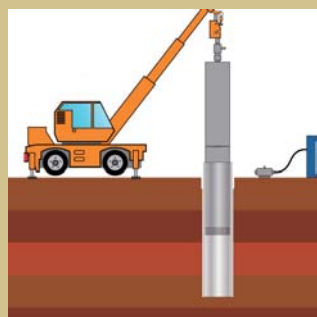
ビットの先端が開くことで、掘削と埋設を同時に行えます



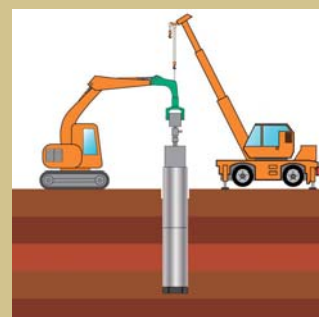
①先行掘削



②岩盤を砕きながら貫入



③先端を縮めて回収



※BH 施工イメージ

## 対応鋼管 サイズ表

	φ609.6	φ812.8	φ914.4	φ1016.0
回転圧入工法	○	○	○	○
MAX 工法	○	○	○	